

2020年度 公共経営稲門会活動方針（案）

1. 今期活動指針～これまでの振り返りと積極的交流へ

公共経営大学院の組織が大きく変わる中で、公共経営稲門会にはより一層のネットワークの活性化が求められます。稲門会会員間の繋がり、そして、現役の院生との繋がりを強化することでこれまで培ってきたネットワークの活性化を進めます。

2. 活動方針

(1) 分野を越境した会員交流会及び就職・キャリア相談会（9月ごろ実施予定）

これまで公共経営稲門会では、公共経営大学院の現役院生に対して、対面形式での座談会等により就職・キャリア相談会を実施してきました。2020年度は、業種ごとの会員をお招きし、業種間での情報交換及び院生間での交流を図ります。

(2) 公共経営大学院のこれからを祝う会（仮）

公共経営稲門会では、昨年度企画した15周年を祝う会をグレードアップし、これまでの公共経営大学院の歩みを振り返り、今後の公共経営大学院の発展を記念することを趣旨とした会の開催を下記の概要にて企画します。

日時	未定（2021年4月前後まで）
場所	リーガロイヤルホテル東京
参加費	一万円（学生：五千元）程度（応相談）

(3) これまでの公共経営を振り返る書籍の作成

公共経営研究科として発足し、これまでに到る組織の変化及びどのような変遷があったかをまとめた書籍（データ形式）を作成します。各年度の会員・先生方へのヒアリングなどを通じて、当初の思いがどのように引き継がれ現在にいたりこれからどう進んでいくについての思いを書籍化します。PDF形式での作成し、「これからの祝う会」での配布を目指します。

★これについては、のちほど参加してみたい会員を募集します。

(4) 公共経営大学院修了式への出席

公共経営稲門会では、例年、秋季修了式及び春季修了式に出席し、修了生に記念品の贈呈を行うとともに、公共経営稲門会の入会案内を行い、新規会員にご入会をいただきました。本年度も周期修了式については例年通りの出席及び記念品の贈呈を行うとともに、学生会主催の修了生を祝う会についても参加をすることで修了生及び現役生と

の交流を深めます。なお、2019 年度からは新規会員の入会手続き及び既存会員の登録情報の更新を公共経営稲門会 HP 上で行えるよう情報基盤を整備しております。

★会費について

会費納入率の悪さが運営上懸案の一つでした。総合的に検討した結果、従来通りに会の口座にお振り込みいただきます。のちほど口座情報をご明示します。

以上